



2022年5月11日

各位

会社名 株式会社ウイルプラスホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 成瀬 隆章  
(コード番号：3538 東証プライム市場)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 柴田 学爾  
(TEL. 03-5730-0589)

## 2022年6月期通期連結業績予想の修正及び期末配当予想(増配)に関するお知らせ

当社は、2022年5月11日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年8月13日に公表いたしました2022年6月期(2021年7月1日～2022年6月30日)の通期業績予想を以下のとおり修正いたします。また、通期業績予想の修正に伴い、2022年6月期期末配当予想について修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 2022年6月期通期連結業績予想数値の修正(2021年7月1日～2022年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	41,067	2,149	2,132	1,386	145.66円
今回修正予想(B)	41,067	2,458	2,460	1,607	168.88円
増減額(B-A)	—	308	328	221	—
増減率(%)	—	14.4	15.4	16.0	—
(ご参考)前期実績 (2021年6月期)	40,776	2,290	2,301	1,533	161.47円

#### (2) 業績予想修正の理由

2022年6月期の連結業績につきましては、世界規模での半導体不足による商品・部品の入荷遅延等ございましたが、当社取扱い輸入車の需要は引き続き強いことから、適正価格での販売による販売条件の改善やコスト削減をはじめとする利益率改善の取組みを継続したこと等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表の通期業績予想を上回る見込みとなりました。

メーカーの生産及び物流に懸念が残るものの、足元の受注は引き続き好調な状況が続いていることや、第3四半期連結累計期間の好調な業績を踏まえた結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ上表のとおりと修正することといたしました。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022年2月10日発表)	5円00銭	普通配当 24円13銭 特別配当 1円12銭	30円25銭
今 回 修 正 予 想		普通配当 28円78銭 特別配当 1円12銭	34円90銭
当 期 実 績	5円00銭		
前 期 実 績 (2021年6月期)	5円00銭	23円26銭	28円26銭

### (2) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する配当政策を経営の重要課題の一つと位置づけており、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。今回の業績予想の修正に伴い、期末配当金を前回公表の24円13銭から4円65銭増配の28円78銭に修正し、2022年2月10日に発表いたしました株主の公平性担保のための株主優待制度廃止に伴う特別配当金1円12銭を加え、合計で1株当たり29円90銭とすることといたしました。これにより、年間の配当金は中間配当の5円と合わせ、1株当たり34円90銭となります。

なお、当社は、剰余金の配当の決定機関については、会社法第459条第1項各号の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる旨を定款に定めております。

### (注記)

上記の予想は、本資料の発表日現在に入手可能な資料を基に作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上